

・水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンスⅡ）

高度成長による社会・経済の構造の著しい変化に伴い、平常時の河川の流量の減少や水質汚濁等様々な弊害が生じましたが、水循環系におけるこれらの課題に対処していくためには、河川管理者や下水道管理者ばかりでなく、地方公共団体や地域住民等を含めた流域の関係者が一体となって、水環境改善の取り組みを進める必要があります。

このため、近年水質汚濁が進んでいる河川について、河川・下水道管理者、市町村、地域住民が協力して緊急的に水改善を図ることを目的に「第二期水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンスⅡ）」を策定することとなり、徳島県では、藍住町から徳島市をとおり吉野川へと流入する正法寺川が選定されました。

これを受け、平成14年6月から「正法寺川清流ルネッサンスⅡ協議会」により正法寺川の水環境を改善する緊急行動計画の策定に取り組んできました。平成16年3月に吉野川水系正法寺川水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンスⅡ）を策定し、平成22年2月にこの改訂版を策定しました（次ページ以降参照）。



正法寺川